

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

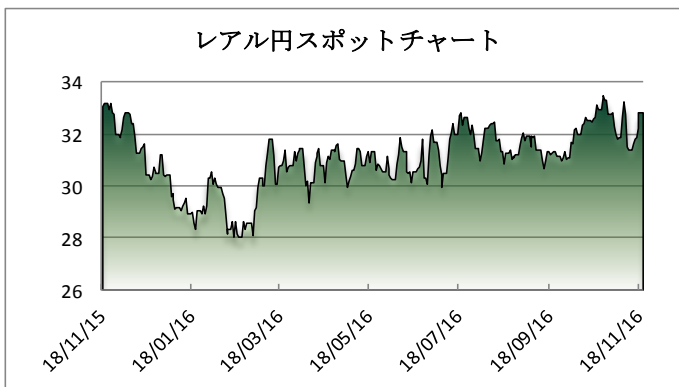
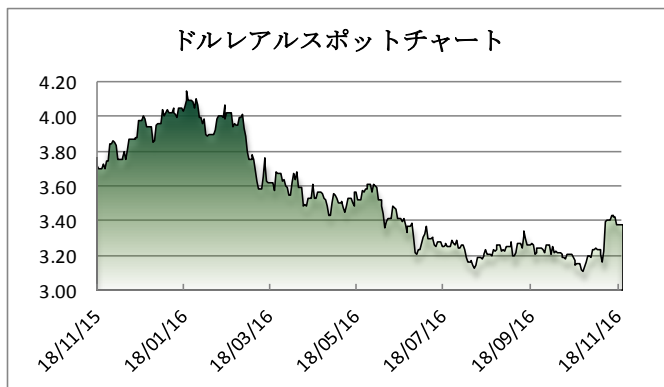
先週末のドルレアルスポット相場は、ブラジル中銀が通貨スワップの新たな入札とロールオーバー入札をそれぞれ5億ドルと10億ドル維持していることでレアル高が優勢となり、3.38台前半で取引を終えた。過度な相場変動が抑制傾向にあることで、中銀は本日通常入札は実施せず、10億ドルのロールオーバー入札のみに切り替える。レアル相場はブラジル国内の財政改革進展を期待したレアル買いから、トランプショック（新興国ショック）に巻き込まれる形でレアル売りが予想外に進行したことで、中銀の動向が相場の方向性を左右する時間帯となっている。グローバルには足許で、「トランプ氏が掲げる政策は株式にとってはプラスで、国債にとってはマイナス」といった相場形成がされているが、同氏が実際にどのような政策を大統領就任以降推進するか、それがマーケット（特に米国経済）にどのような影響を与えるかは誰も分からない、というのが実態であると考えられるため、レアルを含む新興国通貨に不気味な不透明感が当面横たわることは間違いない。相場が不規則なボラティリティに晒される以上、ブラジル中銀による介入も継続されると予想されるが、一方で、中銀がこれまで強調してきた変動相場制へのコミットメントとの整合性に疑問が出始める可能性も指摘されている。

中銀が今朝方公表した週次サーベイでは、年末のレアル相場見通しが先週の3.22から3.30へレアル安方向へ修正されると共に、2017年の成長率見通しも+1.13%から+1.00%へ下方修正された。

マーケットデータ

Indicator		Unit	11月17日	11月18日	前日比	10月18日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3.4211	3.3818	-0.0393	3.1877	+0.1941
	対円	JPY	32.19	32.79	+0.60	32.58	+0.21
	対ユーロ	BRL	3.6370	3.5845	-0.0525	3.5007	+0.0838
円	対ドル	JPY	110.12	110.91	+0.7900	103.87	+7.0400
	対ユーロ	JPY	117.02	117.43	+0.41	114.06	+3.37
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	60,759	59,962	-797	63,782	-3,820
CDS Brazil 5yrs（クレジットデフォルトスワップ）		bps	310.2	311.9	+1.7	266.5	+45.4
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	12.05	12.11	+0.06	11.32	+0.79
DI Future Apr17（金利先物）		%	13.42	13.40	-0.02	13.16	+0.24
3 Months US Dollar Libor		%	0.911	0.916	+0.005	0.881	+0.035
CRB Index（国際商品指数）		Index	182.4	183.1	+0.7	189.8	-6.7

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。